



Share Rotary— Serve People

みんなにロータリーを
みんなに奉仕を



会長 内山喜一 幹事 齋藤 隆 副会長・クラブ奉仕 佐藤順治 職業奉仕 石川寿男 社会奉仕 佐藤 衛 国際奉仕 三井 健 青少年奉仕 小池繁治

出席報告：会員 74 名 出席 59 名 出席率 79.73 % 前回出席率 82.43 % 修正出席 67 名 確定出席率 90.54 %

会長スピーチ

内山喜一君

今月、この8月の月は今から丁度38年前、ご承知の通り8月6日には広島に、また9日には長崎に原爆が投下された日であります。そして昨日15日に終戦を迎える事となったのであります。この8月は、日本の歴史に於いて非常に大きな足跡を残した日であると思います。現在の平和が未永く続く事を念じております。その意味におきましても、我々ロータリアンも大いに平和を念願していききたいものと思っております。

幹事報告

齋藤 隆君

1. 会報到着
台中港区ロータリークラブ
鹿兒島西ロータリークラブ
2. 例会時間・場所変更のお知らせ
温海ロータリークラブ
8月22日(月) 総合運動場(一霞)
親睦ソフトボール大会のため 3時から
例会終了後その場で生ビール大会
夕方5時点鐘
3. 酒田ロータリークラブ・酒田東ロータリークラブより暑中見舞のはがき到着
4. 財団法人ロータリー米山記念奨学会より昭和57年度の寄附金明細表到着

委員会活動計画報告

○国際親睦活動委員会

委員長 佐藤元伸君

姉妹クラブ、マチドクラブ等を通して、国際理解と親睦と友情を深めるよう努力します。

1. 台中港区との第4回目の統盟(1983.7~1984.6)の準備に力を注ぎたい。
2. 当市と姉妹都市NEW BRUNSWICK市との交流に積極的に参加するよう努めます。

3. 当クラブ会員が海外旅行の折は、出来るだけ海外クラブ例会へ出席し、バナーの交換等により、国際親睦に協力していただきます。
4. 台中港区R.C.へ、前年に引き続き当クラブのメンバーからカレンダー等の寄贈に依り、親交を深めるよう努力します。
5. 「ロータリーの友」日本語版を台中港区に、マチドクラブへは英語版の贈呈を前年同様続けます。

○国際奉仕委員会

担当理事 三井 健君

1. 各委員会が相互に密接な連絡の下に、夫々の機能を十分に発揮出来るように、その連絡・調整役を努める。
2. 各委員会の活動計画を尊重し、その遂行に万全を期して手助けする。

○青少年委員会

委員長 市川輝雄君

本年度R.I.のターゲット並びにクラブの活動方針に沿い、特に当クラブの伝統的な青少年活動の成果を着実にあげるよう、関係各委員会と連絡を密にして努力していききたい。

1. 9月の青少年活動月間を中心として、集中的にプログラムを組みたい。
2. I.C.、R.A.C. 会員、分区内交換学生などを機会ある毎に例会やクラブ集會に招待し、R.C.への理解を深め、その運営などを見習わせたい。
3. 中学校、高等学校の英語弁論大会を援助する。
4. ユネスコ子供学校に対して認識を新たにし、社会教育関係のフィルムの映写会をI.C.、R.A.C.、ユネスコ等と共同で行いたい。

○インターアクト委員会

委員長 山口篤之助君

インターアクトクラブの強化・発展を計るために学校当局にも十分理解を得るよう次の計画を行う。

1. 鶴工専、鶴工高の顧問教師並びに学校長と連絡をとり、育成のために協力する。

2. R.C.会員のI.C.例会等に出来るだけ多く出席するようお願いする。

3. R.A.C.と連絡を取り、地域社会に奉仕する機会を作る。

4. 例会の出席率向上と会員の増強に努める。

○ローターアクト委員会

委員長 中田 敏和 君

ローターアクトクラブ結成10周年を経た今、クラブの発展のために、R.C.とR.A.C.の関係を出来る限り密接に保つ事を念願において活動をすすめます。

1. ローターアクトクラブ会員の増強

ロータリークラブ会員の強力なご支援をいただき、会員増強の指導と援助をする。

2. ローターアクトクラブ会員とロータリークラブ会員の交流の増進

双方の事業と例会の出席を推進し、相互理解を深める。

3. 青少年、インターアクト、ローターアクトの三委員会の事業には積極的に参加し、活動していく。

○青少年奉仕委員会

委員長 小池 繁治 君

青少年のための小委員会を持つ当クラブとして、ローターアクト、インターアクト、ライラ、青少年交換等、それ等委員会と互に連携を持ちながら、青少年向けのプログラムを偏重する事なく、バランスを保ちながら行事予定を組む。

○特にインターアクト、ローターアクトの会員の増強のために、全会員の情報の提供・協力を求め強化する。

○青少年月間(9月)に特に焦点を合わせて青少年奉仕プログラムを計画し実施する。

○ローターアクト、インターアクトクラブの活動の理解を深めるために、多数のロータリアンの出席を呼びかける。

○昨今社会問題化しつつある青少年非行について、ロータリークラブ或はロータリアンは何をなしているのか等、ロータリアンと青少年の関わり合いについて討論する機会を作る。

ビ ジ タ ー

鶴岡西R.C. 長野 正彦 君

遊漁事故防止対策について

佐藤 順治 君

去る8月5日(金)13:30～15:15の間、市役所の602号会議室に於て、遊漁事故防止対策の協議会が開かれました。出席者は、市役所側から教育委員会・生活環境課・商工観光課・農林水産課の各課代表その他民間から、各釣クラブ、釣具商組合、遊漁船組合等、それにR.C.より私が出席し、14名位でした。

このプランのきっかけは、去る7月3日未明、飛鳥で起きた遊漁船の転覆事故が発生したことに依るものであります。

又、7月7日行われた定例記者会見で斎藤市長が冒頭「いかに私的なこととはいえ、市職員がこういった事故に遭い、世間を騒がせたことについては雇い主としても責任を感じ、申し訳なく思っている。これを教訓に、2度とこうした事故が起きないように未然防止に一層力を入れたい」と申しております。更に市長は、「以前、有志で連絡組織をつくったことがあったと聞かが、現在は活動していないようだ。今回の組織づくりについては、地域のベテランに加わってもらい、実のある内容にしていきたい。近く具体化していくが、もちろんその為の予算も図る」と積極的な発言をしております。

その後7月15日、市役所内で関係各課が打ち合わせを行い、その結果8月5日の協議会になった様です。

協議の内容は、先づ以て組織を作る事の一点に集中させ、全員異議ありませんでした。組織を作るには既設の会、釣具商組合、親睦会等、また釣場については由良、三瀬、小波渡等の団体に呼び掛けること。次回は仮称「釣安全対策協議会」の準備委員会として8月末に召集、協議することに致しました。

ス マ イ ル

佐藤 元伸 君 第20回鶴岡市学童水泳大会で、2人のお子さんが共に第1位に入賞して

三井 賢二 君 「ケトルワンみつい」のオープン記念として

(今週の担当者 秋野 忠)